

日本の金融のしくみ	履修年次	2	
	単位	2	
穂刈 俊彦	配当期	後	
	授業方法	講義 / On-D	
授業の内容			
<p>[授業の概要]</p> <p>金融に関する4つのメインテーマを説明する。第1は金融の意味、機能、規制である(1-3週)。第2は個人の生活と金融である(4-5週)。第3はビジネスと金融である(6-12週)。第4は社会を豊かにすることと金融である(13-14週)。これらを通じて、金融規制、投資、ファイナンス、イノベーション、社会的価値創造の分野で取り上げられる主な論点をカバーする。</p> <p>授業を通して、金融を支える様々な当事者の機能、金融を支える制度や規制、金融自体が変化し続けていることを説明する。難しい言葉や複雑なしくみのため、金融は難しい、金融はわからないと初めは考えていたが、わかってみれば金融とうまく付き合えそうだとの考え方に変わることを期待している。</p>			
この科目の到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・社会人として必要な金融の知識とスキルを身に付け、キャリアの中で生かすことができる。 ・金融の変化を知ることを通じて、これからも知識やスキルを更新し、学び続ける意欲を高めることができる。 ・金融リテラシーを使って、よりよい社会をどのように作っていけばよいかを構想することができる。 			
成績評価の方法			
<p>毎回の授業をオンデマンドで受講し、毎回期限内に授業外学習の成果を提出することで理解度を評価する。また、期限内に提出課題を完了することで課題把握・分析・解決力を評価する。定期試験で日本の金融のしくみに関する総合的な理解度を評価する。</p>			
週	授業項目	週	授業項目
1	この講義の進め方金融の意味、機能、規制	8	借入の返済と担保・保証
2	金融機関の種類と機能	9	起業と資金調達
3	2つの市場システム	10	起業をサポートする金融
4	個人資産の運用	11	ビジネスの行き詰まりに対する金融の対応
5	個人の借入とトラブル	12	ビジネスとリスクヘッジ
6	ビジネスと資金調達	13	地域活性化と金融
7	有利子負債の調達と審査	14	社会的課題解決と金融